

信州大学医学部附属病院 脳神経内科に  
過去に通院・入院された患者様のご遺族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年8月5日

「軸索スフェロイドを伴う白質脳症の発症機構とミクログリアならびに画像所見と脳病変ステージ」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4415
研究課題名	軸索スフェロイドを伴う白質脳症の発症機構とミクログリアならびに画像所見と脳病変ステージ
所属(診療科等)	信州大学医学部神経難病学講座
研究責任者(職名)	小柳 清光(特任教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2022年3月31日
研究の意義、目的	若年性認知症をおこす遺伝性白質脳症の発症機構と脳画像診断基準を明らかにすることを目的とした研究で、根本的な治療法の開発と脳画像診断に貢献します
対象となる患者さん	1973年1月1日から2019年4月31日の期間に下記共同研究機関で遺伝性白質脳症について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、臨床経過、身体所見、検査結果、脳画像、脳剖検標本など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	記録媒体、郵送、電子的配信、標本輸送等により提供を受けます
研究方法	上記疾患の剖検症例の臨床データ、脳病理標本、脳画像を解析し、疾患の発症機構を明らかにし、脳画像診断のための基準を確率する。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	大吾病院(三山吉夫)、愛知医科大学(吉田真理)、東京都医学総合研究所(秋山治彦)、国立病院機構 兵庫中央病院(陣内研二)、明治薬科大学(佐藤準一)、国立長寿医療センター(矢澤 生)、岡山大学(寺田整司)、国立病院機構 千葉東病院(新井公人)、汐田総合病院(石原健司)、昭和大学(河村 満)、神奈川県総合リハビリテーションセンター(柳下三郎)、国立病院機構 相模原病院(長谷川一子)、千葉大学(桑原 聡)、諏訪赤十字病院(木下通亨)、信州大学(小柳清光)
研究代表者	主任施設の名称: 信州大学 研究責任者: 小柳 清光
問い合わせ先	信州大学医学部神経難病学講座 小柳 清光(電話:090-1432-8813)

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。